



商品検査室だより

12月度 ■コメント■

- ★12月度は842件の検査（昨年1024件）と商品の相談受付は394件（昨年365件）でした。
- ★検査の結果、人体危害にかかわる不適合はありませんでした。
- ★新規取扱事前検査で2品で再検査を要するものがあり、再検査を行います。
- ★腹痛下痢、スキントラブルなどでの、同一商品の複数発生はありませんでした。

〈商品の相談受付状況〉

主なお申し出内容（昨年度）	
人体有症	9件（4件）
異物混入	58件（48件）
異味異臭	27件（30件）
他意見・質問など	300件（283件）
合計	394件（365件）

1月度 ■コメント■

- ★1月度は777件の検査（昨年1127件）と商品の相談受付は430件（昨年394件）でした。
- ★検査の結果、人体危害にかかわる不適合はありませんでした。
- ★ハート栽培の残留農薬事前検査のうち通常の検査時期よりも早く実施している1品で基準を超えました。生産地へ行き原因把握の上、供給前の再検査を行い判断します。
- ★腹痛下痢、スキントラブルなどでの、同一商品の複数発生はありませんでした。

〈商品の相談受付状況〉

主なお申し出内容（昨年度）	
人体有症	4件（7件）
異物混入	43件（60件）
異味異臭	30件（32件）
他意見・質問など	353件（295件）
合計	430件（394件）

お申し出 たまご



採卵日からお届けまで4日もかかっているのはなぜですか？

検査室からの答え

生協で配送している卵は、鮮度保持のため冷蔵流通を行なっています。採卵された卵を冷やし込み（冷蔵庫で10℃以下に冷却）するため、約15～16時間を要します。また、下記のような工程で検査と仕分けをしてお届けするので、現在のところ採卵日から4日後となっています。

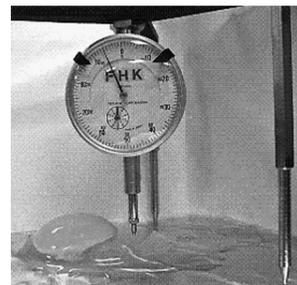
産卵されてからの流通工程は、

（1日目～2日目）洗卵（+殺菌）→乾燥→前検査（目視）→紫外線殺菌→透光検査→ヒビ検査→血卵検出→計量→選別→最終検品→包装→保管→出荷

（3日目）生協物流センター入荷→個人別仕分け作業→配送支所へ

（4日目）配送支所→組合員さんへお届け

引き続き、生産から処理・流通に至るまでの品質管理の強化に努め、お届けまでの時間をできるだけ短縮できるよう研究・検討を進めます。賞味期限について生協では、高温下での流通テスト・鮮度検査を繰り返し、生食できる期限（＝賞味期限）を採卵日から15日と定め表示しています。



抜き取りで濃厚卵白（黄味のまわり）の高さを測って鮮度を確認します

ちょっと気になる話

～保存していたチョコの表面が白く変色！～
（チョコレートの保存）

これは「ブルーム（Bloom）」現象と言われているものです。保存する時の温度管理により起こる現象で、チョコレートの鮮度とは関係ありません。食べても害になることはありませんが、口どけが悪く本来の風味は失われています。ブルームには2つのタイプがあります。

ひとつは、チョコレートに含まれているカカオバターが溶けて崩れてしまったあと、冷えて再び固まる時に生じるものです。

もうひとつは、急激な温度変化などによってチョコレートの表面に水分が結露して、チョコレートに含まれる砂糖が溶け出した後、固まって白っぽくなる場合です。

チョコレートをおいしい状態で保存するには、急激な温度変化を避け、涼しく（15～20℃ほど）、直射日光や暖房器具などの熱が直接あたらないような場所に置いておきましょう。

生チョコレートを除き、本来チョコレートに含まれる水分はごくごくわずかです。ですから、保存状態がよければカビが生えたりすることはまずありません。しかし独特の香りや、なめらかな口当たりは、時間が経つにつれ、また開封されればさらにスピードを上げて損なわれてしまいますので、賞味期限内においしく食べましょう。



視覚障がい組合員さんとボランティアチーム

手元に商品が届くまでの工夫やご苦労を感じました 枚方物流センター見学

昨年11月3日、38名と1匹（盲導犬）が参加しました。物流センターの仕組みや作業時のエピソードなどを聞いた後、2班に分かれてセンター内の見学に出発。配送で届く商品の仕分け・箱詰めが、少ない人員でコンピューターをフル稼働して行われており、視覚障がい者の方たちも、手で触れたり音を聞いたり、細やかな説明を聞き、感心していました。

冷凍・冷蔵エリアでは、商品の鮮度維持のため10℃以下の中で作業が行われていて、手元に商品が届くまでの工夫やご苦労を感じました。

昼食後は西くずしは店で、ガイドヘルプの人と二人一組で買い物に。皆さん、店舗で何を買おうかと、買い物を楽しみにして来られていました。

（主催：障がい者ボランティアチーム）

障がい者ボランティアチームは、視覚障がい者の組合員さんが生協を利用するため、商品案内の内容をCDに録音し、点字の請求明細書を作って毎週届けるといった活動を行っています。

理事会報告 2010年度 第7回 12月3日

（単位：千円）

事業概況	11月度			累計（4月～11月）		
	実績	計画比%	前年比%	実績	計画比%	前年比%
供給高	4,161,494	98.4	95.4	32,386,757	99.1	99.1
供給剰余金	1,044,084	98.7	94.0	8,146,985	99.1	97.8
福祉剰余金	3,173	70.0	101.7	12,827	91.0	169.5
事業総剰余金	1,141,909	98.3	94.5	8,921,643	99.1	98.6
事業経費	1,071,989	99.7	95.9	8,636,348	98.6	96.9
事業剰余金	69,920	81.0	77.5	285,295	118.0	210.0
経常剰余金	80,137	87.5	81.0	349,955	127.9	189.2

おもに討議、確認した内容

- 11月度実績は、全体供給高は計画に対し6,798万円不足となりました。主

には、共同購入の利用人数と一世帯利用高が計画に満たなかったことによるものです。店舗供給高は、計画・前年実績とも上回る事ができました。

- 11月度経常剰余金は、実績8,013万円と、予算を1,148万円下まわりました。事業別には、店舗事業、共済事業が予算を達成しました。
- 上期監査報告が行なわれました。
- 共同購入支払規則の改定について承認されました。
- 2010年度所在不明組合員のみなし自由脱退手続きのすすめ方について確認しました。
- 但馬屋食品（株）製品の供給再開について確認しました。
- この間の商品不具合および11月度の商品検査状況について報告しました。